

# 総務教育常任委員会資料

## (令和7年12月18日)

〔件名〕

ページ

■ 首都圏における情報発信等について

【東京本部】…2

■ 関西圏における情報発信等について

【関西本部】…6

■ 中京圏における情報発信等について

【名古屋代表部】…11

■ 鳥取県デジタルイノベーションセンターの開設について

【デジタル基盤整備課】…14

令和の改新戦略本部

# 首都圏における情報発信等について

令和7年12月18日  
東京本部

首都圏における若者を中心とした関係人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の主な取組について、以下のとおり報告します。

## 1 県産品の販路拡大に係る取組

### (1) とっとり梨スイーツフェア【実施済】

- ア 期間：9月4日（木）～26日（金）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館「ももてなし家」（港区新橋）  
ウ 概要：旬を迎えた二十世紀梨等を使用した「梨パフェ」などを提供し、週末は1日で100食以上の注文が入るなど好評を博した。（売上数：1,084食）



### (2) 鳥取ゆかりの店ハロウィンスタンプラリー【実施済】

- ア 期間：10月1日（水）～31日（金）  
イ 場所：やまねこ亭（中野区中央）、達観（渋谷区恵比寿南）他8店  
ウ 概要：都内鳥取ゆかりの店をめぐりデジタルスタンプを集めると、抽選で県特産品が当たるスタンプラリーを実施。県出身のタレント・山根千佳さんを起用したPR記事をWEB上に掲載するなど情報発信も行い、県特産品のPRにつながった。  
(参加者数：660人)



### (3) とっとりハロウイングルメフェア【実施済】

- ア 期間：10月17日（金）～31日（金）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館「ももてなし家」（港区新橋）  
ウ 概要：とっとりハロウインを東京でも盛り上げるべく、県産柿を使ったパフェや鳥取砂丘やヨルダンの赤い砂をイメージしたカレー等を提供し、とっとりハロウインの認知度向上を図った。  
(売上数：68食)



### (4) ベニズワイガニ料理教室の開催【実施済】

- ア 開催日：10月18日（土）  
イ 場所：コトラボ阿佐ヶ谷（杉並区阿佐谷南）  
ウ 概要：雑誌「オレンジページ」の体験型スタジオ「コトラボ」において、活ベニズワイガニのさばき方やベニズワイガニを使った調理の実習とともに試食を行った。（参加者数：26人）



#### エ 参加者の主な感想

「生・茹で・揚げ・漬けと様々な調理法で余すことないベニズワイガニのおいしさを学べた。」「ぜひ今度は、家族で境港のベニズワイガニを味わいたい。」などの感想のほか、鳥取への旅行方法や現地でのおすすめの場所などのご相談などもいただいた。

### (5) 星空舞クレーンゲーム～鳥取のお米をrice catch!～【実施済】

- ア 期間：10月31日（金）～11月16日（日）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館「ももてなし家」（港区新橋）  
ウ 概要：紅ずわい蟹重等の鳥取県食材を使った対象メニュー注文の方を対象に星空舞が獲得できるクレーンゲームを初設置。TBS「ひるおび」等のメディアにも取り上げられるなど、星空舞の認知度向上に繋がった。（参加者数：850人）



### (6) 松葉がにクレーンゲーム～つ“カニ”取れ！金の蟹ペン！～【実施済】

- ア 期間：11月19日（水）～30日（日）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）  
ウ 概要：金の蟹ペンを獲得すると松葉がにが当たるクレーンゲーム（1階ショップで2,000円お買い上げごとに1回挑戦）を初めて実施し、県産蟹の認知度向上を図った。（参加回数：720回）



## (7) 飲食店と連携した県産品PR【実施済】

ア 期間：11月18日（火）～12月上旬

イ 場所：しとむ（調布市小島町）ほか4店舗

ウ 概要：五ツ星お米マイスター在籍の米屋と連携し、お米にこだわりのあるフェア協力飲食店5店舗で、星空舞を提供し、星空舞の認知度向上を図った。

## (8) 主なスーパーマーケットでの県産品PR【実施済】

＜鳥取フェア＞ よしや11店舗 10/4～10、三浦屋6店舗 10/30～11/4・11/13～18

らっきょう、星空舞、大山ビーフカレー、大山きくらげ、大風呂敷、梨汁サイダー等を販売

＜柿（輝太郎）＞ 三浦屋6店舗、東急ストアプレッセ4店舗、紀ノ国屋4店舗 等 10/23～27

## 2 観光・物産の情報発信の取組

### (1) 中国5県観光物産展【実施済】

ア 開催日：10月22日（水）

イ 場所：大手町プレイスウェストタワー（千代田区大手町）

ウ 概要：多数の会社等が入居しているオフィスビルにおいて、中国地方の各県と共同で観光物産の販売、PRを行うことで、本県の產品の認知度向上を図った。来年度の実施では、更なる集客増に向け、設置場所の変更など、集客を高める取り組みを行っていく。

（売上額：177千円）



### (2) 神田カレーグランプリにおける県産品PR【実施済】

ア 期間：11月1日（土）～2日（日）

イ 場所：小川広場（千代田区神田小川町）

ウ 概要：鳥取県ブースに食パラダイス鳥取県ラッピングの自動販売機を設置し、ご当地カレーやプリンセスかおり、らっきょうを販売したところ、らっきょうが完売。その他、ステージでのPRやグランプリ入賞店へらっきょう等を贈呈するなどして県産品の認知度向上を図った。（来場：約37,000人）



### (3) 明治大学・鳥取県連携講座「日本初の女性弁護士中田正子が鳥取に残した足跡」【実施済】

ア 開催日：11月6日（木）

イ 場所：明治大学駿河台キャンパス（千代田区神田駿河台）

ウ 概要：明治大学卒業生で、鳥取県で長年にわたり弁護士として活動した女性初の弁護士の一人中田正子氏をテーマにした講演を行った。

（オンライン及び会場受講者：258人）

エ 受講者の主な感想

「未だ訪れていない鳥取県や鳥取県民の想いについて感じ取ることができた。」「中田さんの事をもっと知りたくなった。第2弾もやってほしい。」「普段接する機会がない題材に触れ満足した。」



### (4) 東京シティアイでの鳥取県観光PRイベント【実施済】

ア 期間：11月6日（木）～7日（金）

イ 場所：KITTE 丸の内地下1階東京シティアイ（千代田区丸の内）

ウ 概要：首都圏からの鳥取旅行の需要を喚起するため県観光連盟と連携し、鳥取砂丘でのフォトガイドツアーを手がける写真家を講師としたセミナー、鳥取砂丘等の観光地の写真を展示し、来場者に鳥取観光の魅力を訴求するとともに、駅弁をはじめとする県産品の販売などを行った。（来場：5,735人、売上額：709千円）



### (5) 鳥取県ゆかりメディアの集い【実施済】

ア 開催日：11月17日（月）

イ 場所：八芳園（港区白金台）

ウ 概要：平井知事の出席のほか、福田議長にも参加いただき、本県にゆかりのある首都圏メディア関係者等に対し、県の最新の動向説明やウェルカニキャンペーン及びアンテナショップにおける松葉がにイベントのPR、意見交換を行った。（参加者：123人）

エ 参加者の主な感想

「知事はじめ皆様からのプレゼンや交流を通じて鳥取県の魅力を存分に知ることができた。」「県職員だけでなく、出席したメディア同士でも様々な情報交換ができた。」



#### (6) ガイナーレ鳥取アウェー<sup>ゲ</sup>ームでの観光物産PR【実施済】

- ア 開催日：11月23日（日）  
イ 場所：カンセキスタジアムとちぎ アプローチデッキ  
(栃木県宇都宮市西川田)  
ウ 概要：ガイナーレ鳥取対栃木SC戦（来場者数：約5,800人）で鳥取県ブースを出展し、県産品の販売、観光PRを行い、牛骨ラーメン、白バラ牛乳あめ、大風呂敷等、多くの商品が完売するなど、鳥取県の情報発信を行った。（売上額：350千円）



#### (7) BSよしもと「発信L i v e ジモトノチカラ！」での県産品PR【実施済】

- ア 放映日：11月25日（火）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）  
ウ 概要：とっとり・おかやま新橋館での生中継に平井知事も出演し、旬の松葉がにをはじめとする県産品や観光をPRした。（再放送含め平均約7千世帯視聴。）



#### (8) とっとり・おかやま新橋館でのクリスマスフェア【実施中】

- ア 期間：12月12日（金）～25日（木）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館「ももてなし家」（港区新橋）  
ウ 概要：県産鶏、とつておき（苺）等を使用した特別メニュー（クリスマスコース）を提供した。



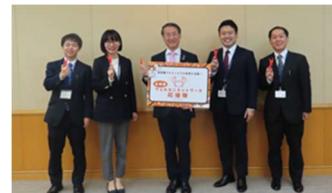
#### (9) メディアを活用した鳥取県情報の発信（主なもの）【実施済】

- ア 観光経済新聞（9月15日、9月22日、10月6日発行）  
三朝温泉、カニの紹介  
イ TBSテレビ「ひるおび」（11月10日放送）  
とっとり・おかやま新橋館生中継で松葉がに、星空舞クレーンゲームなど紹介  
ウ TBSテレビ「ひるおび」（11月12日放送）  
松葉がに視聴者プレゼントプロモーションとして放送（13,130件の応募）  
エ 旅行読売（11月号、9月28日発売）  
とっとり・おかやま新橋館の紹介

### 3 若者を中心とした関係人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

#### (1) 省庁等に派遣中の若手職員有志による「首都圏ウェルカニネットワーク応援隊」発足【実施済】

- 関係人口創出に向けた仕掛けづくりの一環として、県及び県内市町村からの省庁等への派遣職員の有志が、鳥取県ゆかり人材やキーパーソンの掘り起こし、鳥取県の魅力発信をボランティア的に行う組織を発足した。  
ア 開催日：10月27日（月）  
イ 場所：都道府県会館 407会議室（千代田区平河町）  
ウ 概要：「首都圏ウェルカニネットワーク応援隊」の登録者12名（20代～30代）のうち4名が平井知事を訪問。今後の首都圏での活動に関する決意表明と知事との意見交換を行った。



##### 《活動内容のイメージ》

- ・首都圏における鳥取県ゆかり人材等の発掘（情報収集）
- ・県及び県出身者等が首都圏にて行う交流イベント等への参画、県PR

#### (2) 首都圏ワカモノイベントの開催【実施済】

- ア 開催日：10月19日（日）  
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館「ももてなし家」（港区新橋）  
ウ 概要：首都圏在住の学生等を対象に、ゲストスピーカーによるIUターンのきっかけや県内での成果に係るトークセッションと交流会に加え、希望者へ県立ハローワーク職員による個別相談を行った。（参加者：15名）  
エ 参加者の主な感想

「このような交流はとても刺激になる。ぜひ、また企画をしてほしい。」「就活に関し漠然とした不安を持っていたが、個別相談で、働くこと等に寄り添って考えてもらい、これからじっくりと自分に向き合う気持ちになった。」



### (3) 早稲田大学（稻門祭、早稲田祭）での鳥取県の観光、特産品のPR【実施済】

- ア 開催日：稻門祭 10月19日（日）、早稲田祭 11月1日（土）  
イ 場 所：早稲田大学 早稲田キャンパス（新宿区戸塚町）  
ウ 概 要：早稲田大学の鳥取県出身学生等により、鳥取県ブースを出展し、  
観光情報の発信、県産品の販売、鳥取県にまつわるクイズ等を行い、鳥取県の観光、特産品の認知度向上を図った。  
(稻門祭来場者約10,000人、早稲田祭来場者約100,000人)



#### エ 来場者の主な感想

「早稲田大学内で鳥取県を感じられてうれしかった」「鳥取県に住んでいた頃の生活を懐かしく思い出した」「鳥取県の魅力について詳しく知ることができてよかったです」

### (4) とっとり移住フェア in 東京への出展【実施済】

- ア 開催日：12月14日（日）  
イ 場 所：東京交通会館（千代田区有楽町）  
ウ 概 要：県と（公財）ふるさと鳥取県定住機構が主催するイベントに県立  
東京ハローワークが出展し、当該ハローワークをPRするととも  
に、県内での就業希望者など15名に対応を行い、具体的な就業  
に関し、今後、継続相談を行う方向となった。



## 4 今後の予定

- (1) アンテナショップ4館と連携したお雑煮スタンプラリー 1月2日（金）～15日（木） 新橋・有楽町  
近隣に所在するアンテナショップ4館（とっとり・おかやま新橋館、奈良まほろば館、香川・愛媛旬彩館、日比谷しまね館）が連携し、抽選で6県の特産品が当たる「お雑煮スタンプラリー」を開催
- (2) 食パラダイス鳥取県レストランフェア（仮） 1～3月 都内  
鳥取和牛や松葉がになど旬の県産食材を使用したフェアを実施（6店舗程度）
- (3) 大転職博への出展 2月7日（土） ベルサール渋谷ガーデン（渋谷区南平台町）  
関東圏在住者対象の転職フェアにブース出展し、本県での就職や移住等相談に対応
- (4) マイナビ転職フェアへの出展 2月14日（土） 新宿NSビル B1F（新宿区西新宿）  
関東圏在住者対象（20代中心）の転職フェアにブース出展し、本県での就職や移住等相談に対応
- (5) 中国五県観光情報交換会 2月19日（木） 都道府県会館（千代田区平河町）  
首都圏メディア向けに各県の旬な情報を発表

## 関西圏における情報発信等について

令和7年12月18日  
関 西 本 部

関西圏における観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

### 1 本県観光の主なPR状況

#### (1) 大阪プロレス「ベルファ都島大会」での鳥取県PRの実施【実施済】

- ①実施日：9月27日（土）
- ②場 所：ベルファ都島（大阪市都島区）
- ③概 要：大阪プロレスが開催される会場において、「すごいだで鳥取！」と題し、とっとリアル・パビリオン等観光や食パラダイス鳥取県をPRした。



#### (2) 「ラジオ関西まつり 2025」での観光等PR【実施済】

- ①実施日：10月19日（日）
- ②場 所：神戸ハーバーランド（兵庫県神戸市中央区）
- ③主 催：ラジオ関西
- ④概 要：蟹取県ウェルカニキヤンペーン等の観光情報PRや旬の農産物を販売し、食パラダイス鳥取県をPRした。



#### (3) 「ときめき鳥取マルシェ」での鳥取県PR【実施済・予定】

- ①実施日：10月24日（金）、25日（土）  
11月28日（金）、29日（土）  
12月19日（金）、20日（土）（予定）
- ②場 所：中之島フェスティバルタワー（大阪市北区）
- ③主 催：鳥取市
- ④概 要：毎月定期的に開催され県産品等を販売する「ときめき鳥取マルシェ」会場においてウェルカニキヤンペーン等の観光情報や食パラダイス鳥取県のPR等を鳥取市と連携して実施した。

#### (4) リーベルホテル大阪「鳥取県情報発信拠点（まんが王国とっとり ええもん売ってマンガな）」でのマルシェで鳥取県をPR【実施済・予定】

- ①実施日：10月25日（土）  
11月29日（土）  
12月20日（土）（予定）
- ②場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：10月14日に特産品の常設販売コーナーが設置された「まんが王国とっとり ええもん売ってマンガな」において、地元事業者によるマルシェ開催に併せて県の観光情報のPRを行った。

#### (5) 「MBSラジオ秋まつり 2025」での観光・食パラダイス鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：11月3日（月・祝）
- ②場 所：長居公園自由広場（大阪市東住吉区）
- ③主 催：MBSラジオ
- ④概 要：鳥取県ブースでの旬の農産物（梨や柿等）や加工品を販売するとともにウェルカニキヤンペーン、アフター万博等の観光情報PRした。



#### (6) 「ABCラジオまつり 2025」での観光等PR【実施済】

- ①実施日：11月9日（日）
- ②場 所：万博記念公園（大阪府吹田市）
- ③主 催：朝日放送ラジオ
- ④概 要：かに汁販売を通じて旬のかにをPRしたほか、蟹取県ウェルカニキヤンペーン等の観光PRを実施した。



#### (7) みなみフェス 2025 での観光・特産品等PR【実施済】

- ①実施日：11月15日（土）、16日（日）
- ②場所：難波駅前広場周辺（大阪市中央区）
- ③主催：（一社）大阪活性化事業実行委員会
- ④概要：地元団体等と連携して出展し、県の特産品（米、牛骨ラーメン等）の販売で鳥取の食の魅力をPRするとともに、鳥取県のアフター万博の取組やウェルカニキャンペーン等の観光情報を発信した。



#### (8) 「ええもん売ってマンガな」開設39日「砂丘からサンキュー」イベント【実施済】

- ①実施日：11月22日（土）
- ②場所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主催：関西本部
- ④概要：「まんが王国とっとり ええもん売ってマンガな」で、万博や鳥取県にちなんだピアノコンサート、鳥取とヨルダンの砂の展示、サンドアライアンス珈琲の特別価格での販売等集客イベントを開催し、鳥取県の各種発信を行った。



#### (9) 中四国9県観光物産展で観光・特産品等PR【実施済】

- ①実施日：11月22日（土）、23日（日）
- ②場所：ベルファ都島（大阪市都島区）
- ③主催：在阪中四国県事務所協議会
- ④概要：鳥取県ブースで梨などの特産品を販売するとともに、ウェルカニキャンペーン等パンフレット配架による観光情報の発信と観光地の写真紹介展示で鳥取県の魅力を発信した。



#### (10) 「万博鉄道まつり 2025 with 観光 EXPO」での観光PR【実施済】

- ①実施日：11月29日（土）、30日（日）
- ②場所：万博記念公園（大阪府吹田市）
- ③主催：大阪モノレール株式会社、大阪府、吹田市
- ④概要：智頭急行や若桜鉄道と連携して出展し、ウェルカニキャンペーン等の観光情報や鉄道に関連した旅行やイベント等をPRした。

#### (11) 「とっとり&リーベル クリスマスマーケット（仮）」【実施予定】

- ①実施日：12月21日（日）
- ②場所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主催：関西本部
- ④概要：クリスマスの時期に併せて、「まんが王国とっとり ええもん売ってマンガな」でまんが王国とつりや「砂」に関連したイベントを実施し、誘客、特産品の販路拡大並びに情報発信を行う。

## 2 県産品の主なPRの状況

#### (1) 百貨店等における「蟹取県フェアPR販売」の実施【実施済・予定】

- ①実施日、場所：9月20日（土）、あべのハルカス近鉄本店・鮮魚売場（大阪市阿倍野区）
  - 11月14日（金）、高島屋堺店・鮮魚売場（堺市）
  - 11月28日（金）、モリタ屋2店舗（高槻市）
  - 11月29日（土）、高島屋泉北店・鮮魚売場（堺市）
  - 12月6日（土）～7日（日）、高島屋京都店・鮮魚売場（京都市）
  - 令和8年1月（予定）、阪神梅田本店・鮮魚売場（大阪市北区）
- ②主催：阪神髪定、中島水産、モリタ屋、関西本部
- ③概要：集客力のある百貨店等で、松葉がに等のPR販売を行った。

## (2) 甲南大学「とっとりの梨フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：9月30日（火）
- ②場 所：甲南大学（神戸市）
- ③主 催：甲南大学生活協同組合、神戸中央青果、全農とっとり、関西本部
- ④概 要：甲南大学の生協食堂や売店で、県産の梨や加工品の販売のほか、学生向けに梨や観光、就職の紹介を行った。



## (3) 大丸芦屋店「食パラダイス鳥取マルシェ」の開催【実施済】

- ①実施日：10月10日（金）、11月7日（金）
- ②場 所：大丸芦屋店（芦屋市）
- ③主 催：鳥取県物産協会、関西本部
- ④概 要：梨、シャインマスカット、ねばりっこ、柿など、旬の農産物のPR販売を行った。【売上10/10 約86千円、11/7 約110千円】



## (4) 「グルメでリアルとっとりキャンペーン」の開催【実施中・予定】

- ①実施日：第1期 10月14日（火）～12月14日（日）、  
第2期 令和8年1月14日（水）～3月14日（土）（予定）
- ②場 所：大阪・関西の鳥取食材が味わえる店
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：大阪・関西万博を通じて関心が高まった「食パラダイス鳥取県」の認知度定着を図るため、SNSで大阪・関西の鳥取食材が味わえる店情報を投稿する等で県産食材や県観光施設の利用券が当たるキャンペーンを行った。



## (5) 「さかいみなと中野港漁村市 in 大阪」の開催【実施済】

- ①実施日：10月25日（土）、26日（日）
- ②場 所：阪神梅田本店・地下1階鮮魚売場「阪神髭定」（大阪市北区）
- ③主 催：阪神髭定、中野港漁村市実行委員会、関西本部
- ④概 要：境港市で水揚げされた水産物のPR販売を行った。また、境港総合技術高校の生徒も実習で作った干物を販売した。  
【売上約781千円】



## (6) 阪神梅田本店「松葉がに初水揚げPR販売」の実施【実施済】

- ①実施日：11月7日（金）
- ②場 所：阪神梅田本店・地下1階鮮魚売場「阪神髭定」（大阪市北区）
- ③主 催：阪神髭定、関西本部
- ④概 要：松葉がに初水揚げに合わせて、集客力のある百貨店で、松葉がに、親がに等のPR販売を行った。【売上約1,011千円】



## (7) 高島屋堺店「鳥取フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：11月12日（水）～18日（火）
- ②場 所：高島屋堺店（大阪府堺市）
- ③主 催：高島屋堺店、鳥取県物産協会、関西本部
- ④概 要：松葉がに、王秋梨など旬の農水産物、鯛鮒、鳥取からあげ、打吹公園だんごやふろしきまんじゅうなどの銘菓、日本酒などを販売した。【売上約817千円】



## (8) 通天閣・ビリケンさんへの松葉がに奉納及び企業版ふるさと納税感謝状贈呈式【実施済】

- ①実施日：11月20日（木）
- ②場 所：通天閣（大阪市浪速区）
- ③概 要：幸運の神様であり、関西とっとりPRサポーターである「ビリケンさん」に、漁が解禁となった松葉がにを奉納するとともに、通天閣観光株式会社からの企業版ふるさと納税へのご寄附に対し、知事から感謝状を贈呈した。



**(9) 箕面郵便局における「わったいな！とっとり市」の開催【実施済】**

- ①実施日：11月21日（金）
- ②場所：箕面郵便局（大阪府箕面市）
- ③主催：日本郵便（株）中国支社、関西本部、鳥取市など
- ④概要：日本郵便や鳥取県東部市町（鳥取市、岩美町、智頭町、若桜町）と連携して、松葉がに、梨、白ねぎ、お米などの農産物や、焼きさば寿司、おこわなどの特産品を販売した。【売上約570千円】



**(10) 高島屋泉北店「食パラダイス鳥取県フェア」の開催【実施済】**

- ①実施日：11月26日（水）～12月2日（火）
- ②場所：高島屋泉北店（大阪府堺市）
- ③主催：高島屋泉北店、鳥取県物産協会、関西本部
- ④概要：蟹いなり、焼き鳥、アップルパイ、だんごの実演販売や松葉がになどを販売した。【売上約2,890千円】



**(11) モリタ屋「食パラダイス鳥取県フェア」の開催【実施済】**

- ①実施日：11月26日（水）～29日（土）
- ②場所：モリタ屋6店舗（高槻市など）
- ③主催：ミートモリタ屋、関西本部
- ④概要：「食パラダイス鳥取県の推進に関する協定」を締結しているモリタ屋で、松葉がに、ブロッコリー、白ねぎ、星空舞、鶏肉などの農畜水産物や、乳製品、トマトジュース、ワインのほか、県内事業者による試飲食販売を実施した。



**(12) 「鳥取チャレンジコーナー」における県産品のモニター販売（年3回実施）【実施中】**

- ①実施日：12月6日（土）～令和8年3月31日（火）
- ②場所：いしら商店（神戸市）
- ③主催：いしら商店、関西本部
- ④概要：県産品を多く扱う「いしら商店」の「鳥取県チャレンジコーナー」で県産品の新商品を4か月間モニター販売し、結果を事業者にフィードバックする。
- ⑤販売品：事業者5社6商品（はちみつ饅頭、しいたけ醤油、日本酒、ワイン2種類、紅ズワイガニ甲羅寿司）



**(13) その他【実施済】**

イベント名	場所	実施日	概要・商品
鳥取フェア	コープ二条駅店（京都市）	9/13(土)	梨PR販売、観光や万博PR
にっぽん青果祭	うめきた広場（大阪市北区）	9/14(日)	県産品のマルシェ販売
関西WEEK	大阪・関西万博（大阪市此花区）	9/29(月)～10/4(土)	県産食材のPR
鳥取県マルシェ	島津製作所（京都市）	10/16(木)	県産品の職域斡旋販売会
オガニックマルシェ	オガニックブザンモール北大路店（京都市）	11/19(水)	県産品のPR販売
鳥取物販イベント	加西SA上り（加西市）	11/23(日)～24(月)	県産品のPR販売
鳥取県産柿を使ったスイーツ販売	高島屋大阪店（大阪市中央区）	11/7(金)～27(木)	パティスリー・アントルヌーでの県産柿を使ったスイーツのPR販売
千中マルシェ	オガニックブザン千里中央（豊中市）	12/7(日)	県産品のPR販売
学校での食育授業	大阪府立東住吉支援学校（大阪市東住吉区）	12/11(木)	高等部11名を対象とした星空舞の食育
オガニックマルシェ	オガニックブザンモール北大路店（京都市）	12/12(金)	県産品のPR販売
御影マルシェ	オーガニックワン御影（神戸市）	12/13(土)	県産品のPR販売

#### (14) 鳥取県産品のPR予定

イベント名	場 所	実施予定日	概 要・商 品
鳥取サワラフェア	ワールド・ワン運営店舗約11店舗 (大阪市、神戸市)	1/21(水)～2/3(火)	サワラ、ウイスキーを使った メニューフェア
鳥取フェア 2026	リーベルホテル大阪 (大阪市此花区)	2/1(日)～3/31(火)	県産食材を使ったメニューフェア
鳥取フェア	ヒルトン大阪 (大阪市北区)	2/9(月)～3/8(日)	県産食材を使ったメニューフェア
関西本部展示商談会	ハグミュージアム (大阪市西区)	2/13(金)	県内事業者と関西圏バイヤーとの商談会

#### 3 メディア媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	掲載・実施日	PR内容
日本海新聞「まいど！関西本部です」	9/25 (木)	IJU ターンの就職支援
Pretty Online	10/17 (金)	女子旅「デカ盛りグルメ・観光スポット」
ラジオ大阪「ヒラタ屋ラジオ」	10/27 (月)	松葉かにPRとウェルカニキャンペーン
日本海新聞「まいど！関西本部です」	10/30 (木)	大阪・関西万博出展に関する総括
旅行新聞	11/1 (土)	ウェルカニキャンペーン
産経新聞	11/1 (土)	ウェルカニキャンペーン
毎日放送「よんチャンTV」	11/12 (水)	松葉がに視聴者プレゼント企画
ラジオ関西「Clip」	11/19 (水)	鳥取のかにPRとウェルカニキャンペーン
日本海新聞「まいど！関西本部です」	11/27 (木)	松葉がに漁の解禁・販売
インフルエンサーによるSNS発信	11/24 (月)～12/9 (火)	鳥取ゆかりの店、グルメでリアルとつとりキャンペーン
MBS ラジオ「竹内弘一のありったけ」	12/1 (月)	ウェルカニキャンペーン、アフター万博の取組等
ラジオ関西「Clip」	12/8 (月)	鳥取ゆかりの店、ウェルカニキャンペーン等
ABC ラジオ「タビラジ」	12/11 (木)	鳥取ゆかりの店、ウェルカニキャンペーン等
そこまで言って委員会NP	12/28 (日) (予定)	視聴者プレゼント企画

#### 4 モニターツアーの実施

関西圏域から鳥取への人流増加を図るため、関西発モニターツアーを実施。県内での様々な体験コンテンツを体感いただき、旅行商品造成に繋げていくほか、参加者にはSNSや口コミ発信等を通じて、鳥取県の魅力発信を行っていただき誘客に繋げていく。

日時	内容等
11/13 (木) ～14 (金)	旅ナカインバウンド向けのツアーを催行する「TJT」とタイアップしたモニターツアー (鳥取県東中部を中心:鳥取砂丘、三徳山三佛寺等)

## 中京圏における情報発信等について

令和7年12月18日  
名古屋代表部

中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

### 1 情報発信

#### (1) 中京テレビによる魅力観光紹介【実施済】

- ・中京テレビ「カミング」(本編約20分)
- ・放送日:11月14日(金)
- ・内容:「鳥取県・旬のグルメ」特集と題して、芸能人が鳥取県を訪問し、松葉がに、ねばりっこ生産農家、ねばりっこを使用した料理、さばしゃぶ等を紹介した。また、放送当日には生放送で名古屋市内で行うイベントの告知を行った。

#### (2) 中日新聞によるPR【実施済】

- ・掲載日:11月16日(日)
- ・仕様・規格:全7段・カラー
- ・内容:中日新聞(朝刊・市民版)(名古屋市全域50万部発行)で、松葉がに、鹿野温泉と鹿野往来、鳥の劇場及び蟹取県ウェルカニキャンペーン等をPRした。

#### (3) 第71回名古屋まつりでの情報発信【実施済】

- ・日程:10月18日(土)~19日(日)
- ・場所:久屋大通公園(名古屋市中区)
- ・内容:名古屋の秋を彩る最大のまつり「第71回名古屋まつり」に鳥取県ブースを出展し、県内の観光地、名古屋市内で行われるイベント、蟹取県ウェルカニキャンペーン等をPRした。また、政策統轄課及び鳥取県広報連絡協議会と連携して、「ふるさと来LOVE(くらぶ)とつとり」の会員募集を行い、約100名の方に新規加入いただいた。
- ・来場者数:約108万人

#### (4) JR名古屋駅等での情報発信

##### ア JR名古屋駅構内に大型メディア「グラウンドメディア名古屋」を設置【実施済】

- ・設置期間:11月8日(土)~14日(金)
- ・内容:名古屋駅中央コンコースに「松葉がに」のパネルを設置(H2,400mm×W7,280mm×D1,200mm)。松葉がに、県内の観光地、名古屋市内で行うイベント、蟹取県ウェルカニキャンペーン等をPRした。



##### イ JR在来線中吊り広告掲出【実施済】

- ・掲出期間:11月1日(土)~30日(日)
- ・内容:JR東海管内のJR在来線で名古屋市内で行われるイベントの告知、蟹取県ウェルカニキャンペーン等をPRした。

#### (5) SNS及びラジオでの情報発信

##### ア LINE広告【実施済】

- ・実施期間:11月1日(土)~30日(日)
- ・内容:蟹取県ウェルカニキャンペーンをPR
- ・結果:クリック数:19,839回

#### イ ZIP-FM（ラジオ）【実施済】

- ・放送日：11月14日（金）
- ・内容：「TOTTORI AREA DAY」として、1日（6時～23時）を通して各ワイド番組内で青山剛昌ふるさと館、なしつこ館、はわい温泉等県内の観光スポットやカニ料理等のグルメなどを紹介した。

#### （6）とっとり観光親善大使によるマスコミキャラバン【実施済】

- ・訪問日：11月14日（金）
- ・訪問先：中日新聞社
- ・内容：ZIP-FM、中京テレビへの出演と併せて、中京圏の新聞社を訪問しウェルカニキャンペーン及び名古屋市内で開催する鳥取県イベントをPRした。

#### （7）ショッピングセンターイベントスペース等での観光PR【実施済】

- ・開催日：11月9日（日）
- ・場所：イオンモール岡崎（愛知県岡崎市）
- ・内容：愛知県内のショッピングモール内にある旅行代理店店舗で、（公社）鳥取県観光連盟とともに鳥取県ブースを設置しての観光PR及び砂絵葉書制作等の体験を実施した。



## 2 県産品の販路拡大

#### （1）ジェイアール名古屋タカシマヤでの松葉がに等のPR販売【実施済】

- ・日程：11月15日（土）～16日（日）
- ・場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ  
地下2階（名古屋市中村区）
- ・内容：松葉がにの解禁に合わせて、中京圏の百貨店の中で売上首位のジェイアール名古屋タカシマヤにおいて松葉がに、親がに及び王秋梨の試食宣伝販売会を実施した。



#### （2）「ふるさとフェア～全国センター合同物産観光展～」への出展【実施済】

- ・日程：11月26日（水）～29日（土）
- ・場所：全国センター広場（名古屋市中区：中日ビル5階）
- ・主催：全国物産観光センター連絡協議会（中日ビルに入居している県名古屋事務所等で構成する組織）
- ・内容：13県が出展し、各地の名産品を販売するとともに、愛知県と名古屋市も併せた観光情報コーナーを設けた。本県は、砂丘らっきょう、とうふちくわ、ねばりっこ等を販売した。（売上 約51万円）



### (3) 鳥取フェアの開催【実施済】

- ・日 程：10月15日（水）～12月15日（月）
- ・場 所：タワーズプラザ・ゲートタワープラザ  
レストラン街  
(名古屋市中村区：名古屋駅隣接)
- ・内 容：名古屋市内の高級レストラン等で鳥取和牛、フルーツ、海産物等を使用したメニューを期間限定で提供した。  
(提供期間は店舗により異なる)
- ・店舗等：
  - ①焼肉トラジ（鳥取県産オレイン55の特上生カルビ）
  - ②WIRED CAFÉ（ワイアードカフェ：鳥取県産天美卵使用のベーグルサンド）
  - ③フタバフルーツパーラー（鳥取県産の富有柿を使用したソフトクリーム）
  - ④名駅など万茶寮（鳥取県フェアコース：砂丘長芋、とつとり琴浦グランサーモン、鳥取和牛オレイン55、星空舞、柿、鳥取産チーズを使用した料理を提供）
  - ⑤加賀屋（鳥取御膳：鳥取和牛オレイン55、紅ずわいがに、とつとり琴浦グランサーモン、鬼しじみ、とうふちくわ、あごちくわなどを使った料理を提供）



## 3 交流人口拡大

### (1) いい街発見！地方の暮らしフェア 2025でのPR【実施済】

- ・日 程：10月11日（土）
- ・場 所：中日ホール&カンファレンス  
(名古屋市中区：中日ビル6階)
- ・内 容：公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構と連携して合同移住定住相談会に鳥取県ブースを出展し、移住に関する相談、PRを行った。  
(鳥取県ブースでの相談件数13組16名)



## 4 企業誘致

### (1) とつとりビジネスフォーラム【実施済】

- ・日 時：10月29日（水）
- ・場 所：Dースクエア B1スクエアプラザ  
(愛知県刈谷市)
- ・出 席 者：中京圏の企業等79名（県内に進出している企業、県内企業と取引のある企業等）、県内15名
- ・内 容：中京圏の企業等に対して、鳥取県への工場進出や受発注の拡大、観光誘客を促進するため、鳥取県の取組等を発信するフォーラムを開催した。（今回で11回目）
  - ①鳥取県プレゼンテーション（鳥取県の企業立地環境・支援策等の紹介）
  - ②基調講演 「世の中を変えたQRコードの原点と成長」  
(株)デンソーウェーブ主任技師 原 昌宏（はら まさひろ）氏
  - ③交流会 参加企業等との交流



# 鳥取県デジタルイノベーションセンターの開設について

令和7年12月18日  
デジタル基盤整備課

デジタルデータ利活用を基軸に、県民が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる社会の実現や地域の活性化に向けて、鳥取県の未来を牽引する地域DXプラットフォームとして、「鳥取県デジタルイノベーションセンター」を11月28日に開設しましたので、報告します。

このような総合的かつ具体的にけん引する組織は、全国に例のない新しい取り組みとなります。

## 1 センターが目指すもの（目的）

県内で生み出される官民データの県内流通・データの高度利活用の推進により、県民や地域の活力向上及び県民が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことのできる社会の実現

## 2 センターの取組

産学官が連携し、組織や分野を越えて英知とデジタルデータを融合させ、デジタルイノベーション地域実装を含む4つのプロジェクトを推進

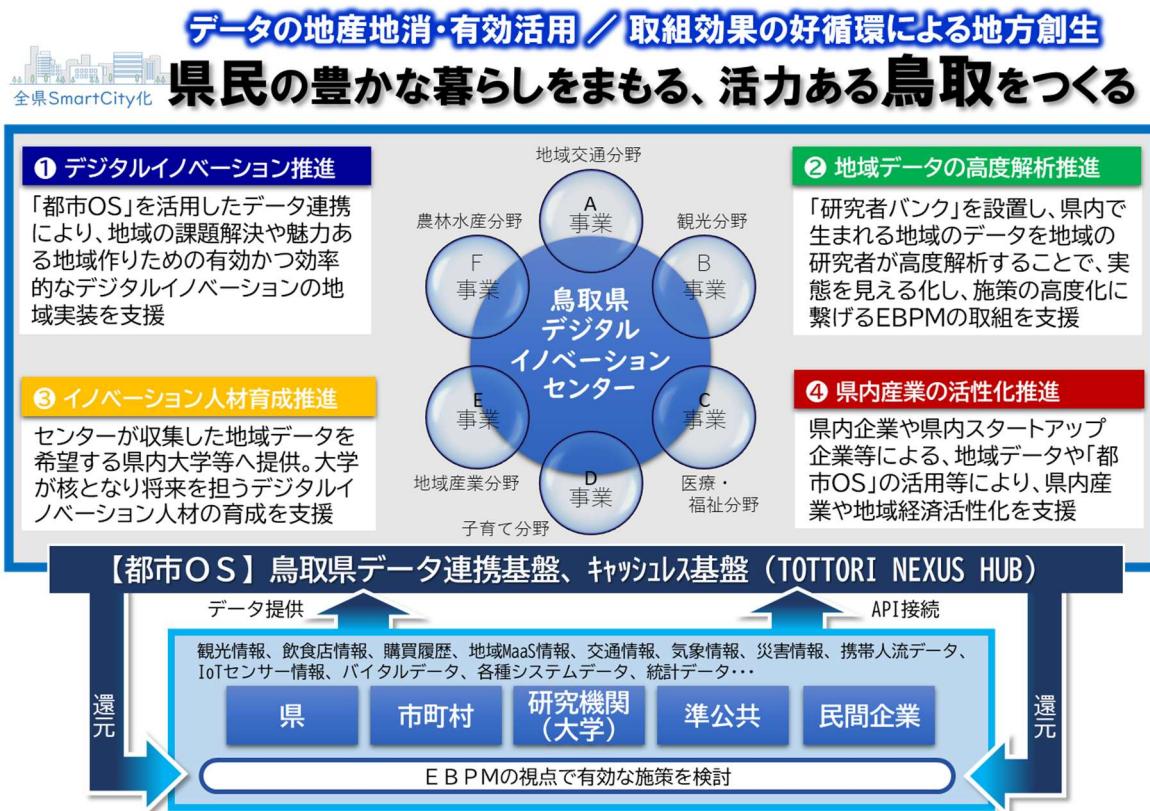
＜4つのプロジェクト＞

- |  |       |
|--|-------|
| ① データ連携基盤によるデジタルイノベーションの地域実装を推進<br>・地域の課題解決や魅力ある地域作りのための効果的な仕組み作りを支援 | R7 年度 |
| ② 「研究者バンク」設置による地域データの高度解析を推進<br>・県内全大学の研究者が地域課題解決策の検討を支援             |       |
| ③ 地域データを活用したさらなる学びの高度化を支援<br>・大学が核となり、鳥取の将来を担うイノベーション人材育成を支援         | R8 年度 |
| ④ 地域データを活用した県内産業活性化の推進<br>・民間企業等による地域データを活用した地域活性化の取組みを支援            |       |

## 3 センターの設置場所

県デジタル局内

### （参考1）センターの全体イメージ



## (参考2) 鳥取県デジタルイノベーションセンター設立趣旨

地方の人口減少や少子高齢化は、地域の小売店等の縮小による買い物困難、公共交通の縮小による移動困難、空き家増加による地域力の低下、後継者不足による耕作放棄地の増加や鳥獣被害の増加、労働力不足による地域経済の縮小、医療・介護サービスの維持困難など、様々な社会課題の要因となっている。

他方、クラウド技術、IoTセンサー技術、AI技術、GPS、ドローン技術をはじめとする、近年のデジタル技術の進化は目覚ましく、農業、交通、買い物、防災、鳥獣対策、医療、観光を含めた様々な分野の諸課題へのデジタル実装が活発化している。限られた予算、限られた人的リソースの中で、課題解消の取組効果を最大化するためには、地域デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進は不可避であり、益々重要となっている。

特に近年では、異なる分野の異なるシステムのデータを API（Application Programming Interface）で連携させ、組織や分野を超えたデータの流通や二次利用を実現し、サービスのさらなる高度化により、これまでにないサービスや価値を創造することができる「データ連携基盤」が注目されている。人口減少対策や関係人口拡大、地域幸福度（Well-Being）の向上に期待できるテクノロジーとして、国を挙げて地域DXへの積極活用が推奨されている新技术である。

鳥取県内においても、官民を問わず、各分野で地域DXの取組が拡がりをみせており、様々なシステムから様々な貴重なデータが日々生み出されている。鳥取県は、令和4年7月、鳥取県における暮らしの向上、産業の活性化、地域課題の解決に向けたデータ利活用のあり方等を産・学・官の代表者や有識者等で構成する「鳥取県ビッグデータ活用検討会議」を設置した。さらには県と全市町村で構成する「鳥取県地域DX推進会議」において、データ利活用のあり方や推進体制等について議論を重ねてきた。



県内の各組織、各事業単位で生み出した成果（データ）は、有効かつ安全に流通することにより、地域全体への効果に繋げることが出来る潜在的価値を持っている。産・学・官が連携し、組織と分野を越えて英知とデジタルデータを融合させ、データの地産地消の推進により、取組効果の好循環を創造し、地方創生を推進することが重要である。

デジタルデータ利活用を基軸に、県民が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる社会の実現、地域の活性化、鳥取県の未来を牽引する地域DXプラットフォームとして「鳥取県デジタルイノベーションセンター」を設置するものである。

令和7年11月28日